

村内の中学生・高校生みなさんに YA 向けの新着本やオススめの本を紹介する「NEWS@あやかりの杜図書館 YA コーナー」です。あっという間に師走(しわす)ですね！冬休みに入る前にぜひ図書館へ GO！ 新年を迎えるあなたのブースターとなる一冊に出会えるかもしれませんよ、祈ってます。 よいお年を！

おすすめの新しく入ったよみもの



タイトル	著者	出版社
ジンが願いをかなえてくれない	行成 薫	光文社
ここはすべての夜明けまえ	間宮 改衣	早川書房
ロボットの夢の都市	ラヴィ・テイドハー	東京創元社
この夏の星を見る	辻村 深月	KADOKAWA
銀河の図書室	名取 佐和子	実業之日本社
闇に願いを	クリスティーナ・スントーンヴァット	静山社
夜の日記	ヴィーラ・ヒラナンダニ	作品社
アフエイリア国とメイドと最高のウソ	ジェラルディン・マコックラン	小学館

YA 文芸ホリオコシ 「少し古いけど読まずに大人になるにはもったいない作品」を紹介するコーナー

ごめんね、今回はお休みします！

おすすめの新しく入ったテーマの本



『いっしょに翻訳してみない?』 越前 敏弥／著 河出書房新社

中学生と人気翻訳家が O・ヘンリーの名作「二十年後」の翻訳に挑戦!? 論理的な読み方を身につけ、言葉の感度が上がる刺激に満ちたレッスンを書籍化。巻末に英文、訳文を収録。



『中学英語でもっと読みたいくなる洋書の世界』 林 剛司／著 青春出版社

中学 1 年から高校卒業程度までの英語習熟度別に読める洋書を紹介。英語学び直しもコツも満載。「中学英語から始める洋書の世界」続編。『Asahi Weekly』連載を書籍化。



『注文に時間がかかるカフェ』 大平 一枝／著 ポプラ社

吃音で「いらっしゃいませ」、メニュー、代金が言えず、接客アルバイトを諦めてきた若者たちが、奇想天外な 1Day カフェを始めた。エッセイの名手・大平一枝が取材した、温かな感動ノンフィクション。



『事件報道の裏側』 三枝 玄太郎／著 東洋経済新報社

「警察は認否を明らかにしていません」とは、どういう意味? 「大規模な捜索」って何人体制のこと? 告訴と告発の違いは? 「ニュースの言葉」のポイントとその背景を、元新聞記者がわかりやすく説明する。



『10 年後、僕たち日本は生き残れるか』 石田 和靖／著 KADOKAWA

なぜパレスチナがいつも攻められるのか? アメリカの経済制裁でロシアは強くなった? 今後の中心を担う第三世界とは? いま世界では何が起きているのか、そして日本と日本人が取るべき態度について分かりやすく解説する。



『13 歳からの行動経済学』 太宰 北斗／監修 ナツメ社

“限定”に群がる心理、松竹梅の竹を選ぶ心理…。消費行動の裏にある認知のクセを知ること、賢い判断ができるようになる! 推し活にはげむ中学生の物語をとおして、行動経済学をやさしく学べる入門書。

